

糟屋区中学校新人剣道大会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

1. 選手に関わること

- 試合に出場する選手は、自宅からマスクを着用し、剣道着・袴に着替えて会場に入る。（更衣室の提供はしない。）
- 当日までの1週間検温を行い、体調管理を行う。当日に37.0℃未満の者しか、会場に入れない。また、咳、咽頭痛、頭痛等がある場合も会場への入場を遠慮してもらおう。
- 同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、自身が濃厚接触者に当てはまる場合は入場を制限する。
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過観察期間を必要とされている国や地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合も入場を制限する。
- 会場に入る際には、必ず手洗いと手指の消毒を行う。
- アップ時より、面マスク、フェイスシールドの着用を義務付ける。（教員がアップに入る場合も同様とする）
- 試合後にはすぐにマスクを着用する。
- 個人で使用する防具や竹刀、その他の道具などは全て個人で取り扱いを行う。（水筒やタオル等も含む）
- 試合前後のミーティング等を行う場合はフィジカル・ディスタンスを保ち、会場外で行う。
- 全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に準じて、試合を行う。
- 大会終了後、一定期間検温、体調確認を継続して行い、感染が判明した場合は、顧問に連絡をする。

2. 試合前のアップに関わること

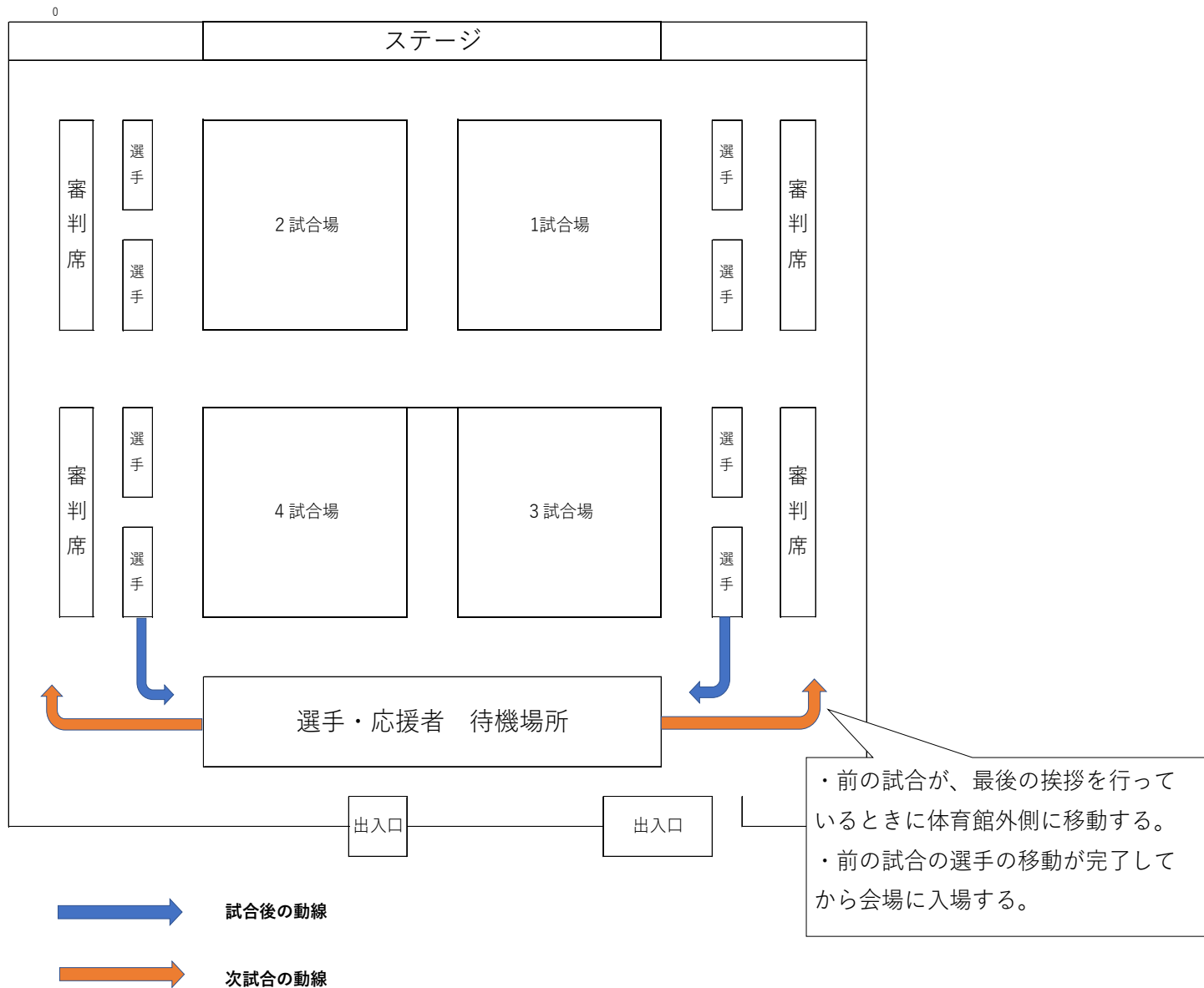
- 密を避けるために、アップ場所を指定、分散して行う。
- 駐車場への入場は開場時間の20分前からとする。例：団体戦女子→7：30以降に入場
- 【団体戦：女子】 開場7：50**
- 8：10～8：40 指定された場所で7校がアップを行う。
- 【団体戦：男子】 開場11：30**
- 11：35～12：05 粕屋、粕屋東、志免、志免東、須恵
- 12：05～12：35 篠栗、新宮、新宮東、古賀、久山

3. 試合開始前～試合開始後に関わること

【団体戦】

時間	参加生徒、顧問（指導者）の動き
競技開始 15分前	<ul style="list-style-type: none">・各会場で安全マナーチェックを実施する。・試合を行う試合会場に中学校ごとに整列を行う。・生徒間1m空けて整列をする。
9：00 (女子) 13：00 (男子)	1 試合目開始 <ul style="list-style-type: none">・選手（7名）、顧問（指導者）は常にマスクを着用。・応援は拍手のみで行い、声を出しての応援は禁止とする。
試合終了後	<ul style="list-style-type: none">・会場動線図（資料1）に従って移動する。・顧問（指導者）が指示を出す場合 ステージの反対側（出入口）付近で間隔を空けて行う。 敗退した場合は、荷物を全て片付け、屋外で間隔を空けて行う。
1 試合目以降 の試合	<ul style="list-style-type: none">・前の試合終了5分前に手指消毒を行い、指定待機場所で待機をする。・前の試合が最後の挨拶をしているときに、体育館外側に移動する。・試合を行った選手が退場してから、会場動線図に従って入場する。

〈資料1：会場動線（団体戦）〉



4. 応援生徒（観戦）に関わること

- 応援生徒の観戦は認めるが、必ず当日の朝の検温と健康チェックを受けた生徒のみ入場できるものとする。
また、その際も体温が37.0℃未満、咳、咽頭痛、頭痛等がある場合も会場への入場を遠慮してもらう。
- 団体戦について
制限なく全ての部員の入場を可能とする。また、女子試合時には、女子部員のみ、男子試合時には、男子部員のみとし、応援生徒スペースのみの観戦とする。
- 大会当日に、「応援者体調確認票」の提出をする。
- 大会終了後、一定期間検温、体調確認を継続して行い、感染が判明した場合は、顧問に連絡をする。

【応援生徒の動線】

2階体育館出入口から入場→体育館指定場所で応援→2階体育館出入口から退場 ※トイレは、2階トイレのみを使用する。

5. 保護者（観戦）に関わること

- 団体戦登録選手と同数の観戦とする。
- 保護者の観戦は認めるが、必ず当日の朝の検温と健康チェックを受けた方のみ入場できるものとする。
また、その際も体温が37.0℃未満、咳、咽頭痛、頭痛等がある場合も会場への入場を遠慮してもらう。
- 大会当日に、「応援者体調確認票」の提出をする。
- 同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、自身が濃厚接触者に当てはまる場合は入場を制限する。
- 会場に入る際には、必ず手洗いと手指の消毒を行う。
- 試合観戦の場合には、指定された場所から拍手のみでの応援を行う。指定された場所からの移動は禁止とする。
- 大会終了後、一定期間検温、体調確認を継続して行い、感染が判明した場合は、顧問に連絡をする。

【保護者の動線】

会場到着後車両待機→開始式前に2階体育館入口から入場→3階観覧席へ移動→試合終了後2階体育館出口から退場
※トイレは、1階トイレのみを使用する。体育館への入場は禁止とする。

6. 会場に関わること

- 時間を決め、定期的に手洗い、換気を行う時間を設け、本部より連絡を行う。
- 手洗いの際には30秒以上手洗いをする。
- トイレには、消毒液を設け、手洗いと消毒の両方を行うように連絡する。
- トイレは、フタを閉めて流す。
- トイレは、定期的に消毒を行い感染防止に努める。
- 保護者が観戦する際にフィジカル・ディスタンスを保つための掲示物を作成する。
- 各校待機場所を使用した際には、各校で責任をもって消毒を行う。

7. 審判員へのお願い

- 外部審判を依頼する際には、大会当日までの1週間分の検温を行い、体調記録表に記録するとともに、大会当日の体調確認表に必要事項を記入し、提出してもらう。
- 当日の体温が37.0℃未満、咳、咽頭痛、頭痛等がある場合も会場への入場を遠慮してもらう。
- 同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、自身が濃厚接触者に当てはまる場合は入場を制限する。
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過観察期間を必要とされている国や地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合も入場を制限する。
- 感染症防止の観点から「審判旗」は持参してもらう。
- 会場に入る際には、必ず手洗いと手指の消毒を行う。

8. 熱中症対策について

- 会場内6カ所に扇風機を設置する。
- 勝敗が決しない場合の延長戦、代表戦は、本戦3分間→延長2分間→2分間→2分間休息→2分間→2分間→2分間→2分間休息を基本とする。また、気温上昇が予想されることから、選手の様子をみて適宜休息時間を設ける。